

株式会社フジドリームエアラインズ  
長野県への『前松本市観光大使・4号機のパーツ寄贈』について

2024年7月29日

株式会社フジドリームエアラインズ(略称:FDA、本社:静岡県静岡市、代表取締役社長:楠瀬 俊一)は、3月に退役した「前松本市観光大使」である FDA4 号機 (JA04FJ) のパーツを長野県へ寄贈することを、26日(金)に信州まつもと空港で開催された「信州まつもと空港ジェット化30周年セレモニー」にて発表いたしました。

4号機は信州の山々をイメージさせるグリーンの機体であり、信州まつもと空港との親和性も高いことから、2011年7月には長野県松本市より同市の観光大使に任命いただき、2016年10月に同じグリーンカラーの11号機に継承されるまで、全国の就航地にて「長野県・松本市」をPRしてまいりました。

当社はこうした関係性もあり、4号機が本年3月に退役したことを受けて、長野県へ4号機のパーツを寄贈することとなりました。長野県では同パーツを展示用として活用される予定です。



【寄贈品の概要】

- ・機材名 : エンブラエル170
- ・機体名 : FDA4号機 (JA04FJ)
- ・機体カラー : グリーン
- ・寄贈パーツ : ①頭部パーツ  
②ウイングレット